

# 小笠原村立小笠原中学校 学校だより

令和2年2月6日 第10号  
小笠原村立小笠原中学校  
校長 小野満 賢

学校ホームページ

<http://www.ogachu.que.ne.jp/>



学校フェイスブック

<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>



## つらくても…

副校長 坂本 司

令和になって初めての新年を迎え、始まった3学期も瞬く間に2月に入り、今年度も残すところあと2か月となりました。1月29日(水)から2月1日(土)に行われました学校公開、作品展示、2年総合発表会、道徳授業地区公開講座では、保護者・地域の皆様にはお忙しい中、多数ご来校いただき大変ありがとうございました。本校の教育活動へのご理解・ご協力をいただきながら、毎日の授業、学校行事、校外学習等、様々な学習や体験を通して、生徒は確実に成長を果たしてきました。それぞれが今年度一年間を振り返り、自分の成長を確かめつつ、来年度の新しいスタートに向けての準備が始まっています。

1年生は、中学生になって全てが初めてのことばかりでしたが、名実ともにたくましい中学生へと成長しました。4月には新入生が入学してきて上級生になり、4月からは後輩から頼られる先輩になります。

2年生は、部活動や生徒会活動において、すでに3年生からバトンを引き継ぎ、学校の中心的役割としての経験と実績を積んできました。4月からは小笠原中学校の最上級生になります。

3年生は、日々の学校生活や学校行事等において、その行動や取組、姿勢や態度を通して小笠原中学校の最上級生としての姿を示してきてくれました。そして今、あと40日後に迫った卒業式に向けて、中学校卒業後の進路の実現のために取り組んでいます。4月からは新たな場所で新たな生活のスタートです。

さて、その3年生にとって自分の希望の進路を実現させるための準備、いわゆる受験勉強は、「人生山あり谷あり」ということわざもあるとおり、誰にとっても決して順調なものではないと思います。私は、学生の頃から山を登り始め、仲間と共に、またあるときは一人で登ってきました。登山は人によって好き嫌いが分かれるところですが、私にとっては今でも趣味の一つです。「なぜ山に登るのか。そこに山があるからだ。」これはイギリスの伝説的登山家ジョージ・マロリーが口にしたという有名な言葉です。私はどうか。「景色が綺麗」「大自然の素晴らしさが魅力」「空気が美味しい」確かにそう思えることも多いのですが、その時々天候や体調などにもより、毎回そうであるとは限りません。急な登りや装備と食料の重さに「なんでこんなつらい思いをしてまで山に登っているのだろう。」と思うこともあります。やっと山頂に辿り着いたものの雲に覆われて何も見えないこともあります。それでも山に登るのは「自分が登り続けていれば、歩みを止めなければ、自分が目指した山頂に辿り着ける。」仲間と一緒にあれば「支え合って目的を果たした達成感や感動を共有できる。」からだと思っています。そして、積み重ねてきたそういう経験は、登山に限らず私の人生にとって様々な試練を乗り越える大きな力となってきました。

先日の1月26日(日)に、第47回小笠原ロードレース大会が開催されました。長距離走は、つらい時間も長く、そのことを知っているからなおのこと気が進まなくなる気持ちはよく分かります。それでも小笠原中学校の生徒は、それぞれに自己ベストタイムの更新や完走を目標にして参加しました。当日は、参加した生徒全員が自分の力を出し切って完走を果たすことができました。また、女子レースでは男子が、男子レースでは女子が、互いに精一杯声援を送り合うたくさんの姿がありました。つらいことがあると知っていながらも挑戦し頑張っている「おが中生」の姿に、つらいことを知っているからこそ仲間を応援できる「おが中生」の姿に、私も声援を送らねばならませんでした。

# 百人一首大会

「古典に親しみ親睦を深める」

国語科担当

今年度も12月から古典の学習の一貫として、百人一首の学習に取り組んできました。百人一首は、畳の上のスポーツと言われており、知識と体力、集中力も必要なものです。小笠原中学校の生徒も、片手に一覧表を持ち、練習を重ねて行きながら、少しずつ自分の好きな札と出会ったようです。

1月8日(水)に開催しました校内の百人一首大会では、団体戦において、全チームが勝利した2年生が昨年に引き続き優勝し、素晴らしい結果を残しました。日本の伝統文化である百人一首を通して、クラスやチーム、他学年と交流しながら楽しむことができたことを嬉しく思います。

そして、代表生徒6名は、1月24日(金)に都立小笠原高等学校で開催された小中高百人一首大会へ出場しました。小学生も高校生もレベルが高く、真剣勝負となりましたが、6名の中学生全員が優秀な成績を残すことができました。また来年も、中学生が活躍してくれることを期待しています。

小笠原中学校 百人一首大会 個人戦 優勝

(敬称略)

男子1位(名人位): (年) 女子1位(クイーン位): (年)

小中高百人一首大会 参加代表生徒(校内の百人一首大会の個人戦上位6名)

(敬称略)

(年) (年) (年) (年) (年) (年)



# 2年総合発表会

「PeaceSky」

第2学年担当

1学期末、「硫黄島の事実を伝えることが自分たちの使命」と硫黄島学習をスタートしました。しかし、実際に硫黄島に上陸したり、見たりすることはできませんでした。それでも使命を全うするために様々な文献から知識を得て、旧島民の会の講師の先生をお招きしてお話を聴き、リアルを感じることができました。

2学期後半、総合発表会に向けて動き始めましたが、実際に硫黄島に行っていない中、どのように発表をしていけばよいか実行委員を中心に考えました。硫黄島学習に絞らず、1年生の3学期の平和学習、2年生の1学期の夜明山戦跡調査、そして2学期の硫黄島訪島事業に向けた取組、1年間をかけて取り組んできた平和や戦争に関する学習の集大成として発表することにしました。悩みながらも生徒たちで台本を作ったり、誓いの言葉を考えたり、自分たちで発表を作り上げようという姿勢が見られました。自分たちで考え、作り上げた発表だからこそ、学んだこと、感じたことを多くの人に伝え、使命を全うできたのだと思います。皆さんが平和への架け橋になり、平和な空「PeaceSky」を実現できることを期待しています。

2年生だけ2月に発表したことにも意味があるのかもしれませんが。来月には3年生は卒業し、3年生から「おが中」のバトンを託されます。3年生に「おが中を任せてください」と伝えることができたのではないのでしょうか。皆さんはあれだけ素敵な発表を行うことができました。これからも多くの場面で「おが中」を引っ張って行ってください。一緒に頑張りましょう。



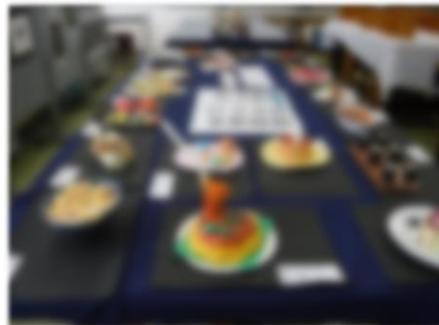
## 学校公開 作品展示

### 「1年間の学習の成果」

美術科担当

今年度も学校公開と併せて、1月29日（水）～2月1日（土）に校内で作品展示を行いました。生徒がこの1年間に学習してきた成果を発表しました。国語の書き初め、社会・理科・総合的な学習の時間のレポート、家庭科・技術・美術の作品等、生徒が今年度に一生懸命に制作した作品が展示されました。今回も多くのご保護者・地域の方々に、ご覧いただきました。2月4日（火）には、全校生徒で1時間を使って、ゆっくり作品を鑑賞しました。鑑賞を通して、互いを認め合い、個性を尊重できるようになって欲しいと思います。

国語「全学年：書き初め」 社会「1年：わたしたちの地域の歴史を調べよう」「2年：日本の諸地域を調べよう」  
理科「1・2年：自由研究」「2年：小笠原の希少な動物」  
美術「1年：絵画、デッサン、食品サンプル、自画像」「2年：切り絵、デザイン、彫刻、夏休み課題」  
「3年：染色、絵画、フィギュア制作、俳句・水墨画（国語と美術での連携作品）」  
技術「1年：鉛筆立て」「2年：本立て」 家庭「2年：布を用いた製作品」「3年：保育実習レポート」  
総合「1年：職業調べレポート」「2年：硫黄島調べ、誓いの言葉、職場体験報告書」  
「3年：修学旅行ガイドブック・上級学校訪問レポート」  
美術部「3年：レジン、デザイン雑貨」 母島作品交流「全学年：共同制作『小笠原の顔はめパネルをつくろう』」



## 道徳授業地区公開講座

### 「学校、家庭及び地域社会が連携して『豊かな心』を育む」

教務部道徳担当

2月1日（土）6時間目に、道徳授業地区公開講座を開催しました。授業を参観いただいた後、保護者・地域の皆様、教員に加えて生徒代表として各学年4名も参加して意見交換会を行いました。本時の授業についての感想や、道徳授業についてどんな印象をもっているか、毎回の授業を学年教員がどのようにして組み立てているか、など三者が感じていることを共有しました。今年度より道徳が教科化され、教科書とノートを使った道徳授業が始まりました。また、小笠原中学校では独自の取組として、学年教員4名が交替で授業を行い、毎回の授業を学年チームで検証しながら進めています。これらのことについても生徒が日頃感じていることを聞き、普段なかなか話すチャンスのない話題について活発に意見を交わすことができました。今後も保護者・地域の皆様と連携し、一層充実した道徳授業作りに役立てて参ります。



# 第47回小笠原ロードレース大会

「島の子供達の力強さ、島の大人達の温かさ」

保健体育科担当

今年のロードレース大会は、朝から太陽が顔を出し、とても良い天気の中で予定どおり行うことができました。スタート前には日が差し、風もほぼ無く、長距離走を走るには少し暑すぎるぐらいの気候でした。中学生は、どの生徒も一生懸命走り、見事に全員が無事に完走しました。

私は3回目のロードレース大会参加で、昨年同様生徒と一緒に走りました。頑張っている生徒達の姿はもちろんですが、コースの至る所で声を張り上げて応援して下さった保護者の皆様や地域の方々の姿が目に焼き付いています。走ってくる生徒に笑顔で「頑張れ〜」「もう少しだよ〜」と温かい声をかけて下さいました。生徒達が全力で完走できたのは、応援して下さった皆様の力が大きかったことは間違いありません。島の子供達の力強さ、島の大人達の温かさを肌で感じる事ができた大会でした。当日の声援など本当にありがとうございました。改めて、感謝申し上げます。

団体の部 男子 (6 km)  
第1位 小笠原中学校 2時間 00分 51秒  
団体の部 女子 (4 km)  
第2位 小笠原中学校 1時間 38分 45秒



中学生男子の部 (6 km) (敬称略)

第1位 (年) 23分 33秒  
第2位 (年) 23分 48秒  
第3位 (年) 24分 11秒

中学生女子の部 (4 km) (敬称略)

第1位 (年) 19分 06秒  
第2位 (年) 19分 09秒  
第3位 (年) 19分 56秒



## 2月の主な予定

1日 (土) 学校公開・展示 (終) 2年総合発表会  
道徳授業地区公開講座  
3日 (月) 振替休業日  
4日 (火) 生徒会朝礼 生徒展示見学・片付け  
自転車安全点検  
新入生説明会 部活動体験 (始)  
5日 (水) 都立高校一次・分割前期願書受付  
6日 (木) 都立高校一次・分割前期願書受付  
安全指導 部活動体験  
7日 (金) 食育講話 部活動体験  
8日 (土) 漢字検定  
10日 (月) 学校朝礼 部活動体験 (終)  
11日 (火) 建国記念の日  
13日 (木) SC勤務  
14日 (金) お弁当の日  
17日 (月) 学校朝礼

18日 (火) 部活動中止 (26日まで)  
20日 (木) SC勤務  
21日 (金) 都立高校一次・分割前期学力検査  
22日 (土) 定期考査事前の学習教室開放  
23日 (日) 天皇誕生日 英語検定 (二次)  
24日 (月) 振替休日  
25日 (火) 学年末考査1日目 (社会・国語・美術)  
26日 (水) 学年末考査2日目 (英語・理科・保健)  
27日 (木) 学年末考査3日目 (数学・技家・音楽)  
SC勤務 役会・学会  
28日 (金) 自転車安全点検 (3年)  
合同・各種委員会・中央委員会  
3年海洋調査事前学習

※2月は芝生の養生期間となり、小中学校の校庭は立入禁止となります。ご理解のほどよろしく願います。